



精子凍結保存について

- 精子凍結保存に際し、事前にパートナーの感染症検査（採血）をします（1度のみ）。
- 精子凍結保存を受けられる方は必ず同意書を持参してください。

予約

- **完全予約制**です。
日時：**月～土の10:00、10:30、11:00、11:30、12:00**
- 予約希望日の前日16時までに（クリニック診療日に限ります）、@linkアプリ・Webからパートナーの診察券番号で精液検査・精子凍結保存の「**精子凍結保存**」を選択して予約をお取りください。
 - ◎ **月曜日に予約を希望される場合は、土曜日の16時までに予約をお取りください。**
 - ◎ **予約を取らずに来院されても、精子凍結保存はお受けできませんのでご注意ください。**
 - ◎ **予約当日にキャンセルをされる場合は、必ず当院に電話にてご連絡ください。**
- 土曜日は精子凍結保存を希望される方が多く、予約が取りにくい状態です。土曜日に精子凍結保存を希望の方は早めに予約をお願いします。
- 男性不妊外来と精子凍結保存の予約を同日に希望される場合は、必ず両方の予約をお取りください。

注意事項

- 精子凍結保存は奥様の排卵期を除いた時期に行ってください。
- 禁欲期間は2日（48時間）以上7日以内としてください。
- 7時間以内に持参できるところで採取してください。
- 精液はマスターベーションによって全量を容器に直接採取してください。コンドームは精子の運動率に影響を及ぼしますので、絶対に使用しないでください。
- 採取した検体の温度が下がらないように人肌程度の温度で持参してください。特に冬場はご注意ください。

院内採精はできません。ご自宅で採取し、持参してください。

- 採精容器について以下の項目を確認してください。
 - ◎ 容器側面に奥様の診察券番号とお名前が記載されたシールが貼ってある
 - ◎ シールに記載されている奥様の名前に蛍光オレンジマーカーが引かれている
 - ◎ 容器蓋にパートナーの診察券番号とお名前が記載されたシールが貼ってある

**取違えのリスクを回避するため、
必ず確認して持参をお願いします。**



精子凍結保存 当日の流れ

来院 受付

- 予約時間の**20分前**までに来院をお願いします。
- 他の患者様のご迷惑になりますので、**時間の厳守**をお願いいたします。また時間に止むを得ず遅れる際は必ず当院にお電話ください。

提出

- 検体は患者様ご自身に提出していただきます。提出場所まで受付スタッフのご案内いたします。
- 検査結果がでるまでに30~40分程かかります。その間外出していただいてもかまいません。
- 後日に検査結果を説明することも可能です。その場合は受付に必ずお伝えください。

診察

- 医師より精液検査の結果を説明します。
- 精子凍結保存の期限は1年です。希望により延長される場合は1年ごとの更新となります。
- 人工授精に用いる場合は、1回の人工授精あたり1回の保存精子を用います。体外受精に用いる場合は、基本顕微授精となります。

会計

費用は[こちら](#)をクリックしてご確認ください。

- 精子凍結保存当日に予約をキャンセルされた場合は、どのような理由があってもキャンセル料金をいただきます（精子洗浄などの際に使用する物品を前日から用意しているため、その分のご負担をいただいております）。

ご不明な点がございましたら、医師または看護師にご相談ください。

医療法人社団 守巧会

矢内原ウィメンズクリニック